

然別湖の環境と気候変動 9月10日(日)15:00から 鹿追町民ホール

将来、然別湖が結氷しなくなる時がやってくるかも知れません。
日本・世界各地の湖で研究を重ね、然別湖で観測をはじめた
2人の研究者に話を聞き、気候変動の問題を考えます

- 日時:** 2023年9月10日(日)15:00-17:00 (14:30 開場)
- 会場:** 鹿追町民ホール ミーティング室 (鹿追町東町3丁目2番地)
- 対象:** 鹿追町民の方をはじめどなたでも
- 参加費:** 無料 **定員:** 40名先着順
- 申込:** ウェブで受付(QRコード)/空きがあれば当日会場でも受付
- 講師:** 大八木 英夫 (南山大学 総合政策学部 准教授/環境科学、自然地理学)
知北 和久 (北海道大学 北極圏研究センター 研究員/水文学、陸水学)



- 進行:** 金森晶作(とちち鹿追ジオパーク 専門員/元南極観測隊員)
- 問合せ:** 電話0156-67-2089(火曜をのぞく9-17時)
- 主催:** 鹿追町(担当:ジオパーク推進課)

プログラム

1. オープニングトーク:気候変動で失われる自然 元南極観測隊員の視点から
2. 講演: 然別湖はどんな湖か/ 研究者が知りたいこと、わかってきたこと
3. グループディスカッション:失われゆくものと、どう向き合うか



この事業は公益財団法人北海道市町村振興協会(サマージャンゴ宝くじの収益金)の支援を受けて実施しています。